



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(公民館) 563-6206

自治連合会長に小野さん

志津南地区自治連合会の平成19年度総会が3月18日午前10時から志津南市民センターで開かれました。

総会では、平成18年度の事業報告、決算報告、平成19年度の役員選出が行われたほか、



19年度自治連総会(市民センター)

会則を一部改定するとともに、事業計画案、予算案を審議、全案件が承認されました。役員選出では新会長に若草5丁目町内会長の小野栄祐さん、副会長に若草7丁目町内会長の川村賀男さん、会計に若草8丁目町内会長の岡西信治さんがそれぞれ選出され新体制がスタートしました。

19年度事業計画(骨子)

- 【ふれあい活動】
向こう三軒両隣運動
各班単位の清掃活動
清掃奉仕後などの懇談会
- 【道路環境の整備】

福祉の町づくりを推進

自治連合会長 小野栄祐



今回、二度目の自治連合会長を仰せつかることになりました。

「誰もが住み続けられる福祉の町づくり」を目標に、円滑な自治会運営に努めてまいります。

前回16年度には、歴史の浅いこの町を予

て住める「福祉の町づくり」が大きな課題

ご理解、ご協力をお願いいたします。

方で少子高齢化に伴う問題に直面しています。志津南の現時点の高齢化率は約10%で草津市の中では最も低い地域ですが、働き盛りにこの町に移り住んだ方が仕事を卒業する時期を迎え、加速度的に高齢化が進む状況にあります。このため、高齢者が安心して暮らすための「福祉の町づくり」が大きな課題

お互いに協力し合う地域風土づくりに住民みなさま共々、焦らず、休まず取り組んでいきたいと考えています。

このため、新年度役員に地区計画ならびに町並み保存規則を十分理解してもらつた上で、委員の判断力を養い申請にすみやかに対応できるよう、また住民に対する啓発活動を通じて増改築情報の早期の把握と支援に努めていきたいと考えています。

(町並み保存委員会)

- 歩道の整備
- 道路照明の改善
- 生活・通学道路の安全確保
- 【自主防災活動】
消火ホースの点検整備
自主防災組織の検討と確立
非難訓練の実施

防災・防犯情報を地域内のどこでも聞こえるよう公園等に屋外スピーカーを設置する。【地域コミュニケーションの仕組みづくり】
継続した地域活動、町づくりができる仕組みをつくる。そのための準備委員会を設

置する。【地域情報の共有化】
自治会活動などの情報を志津南ニュース、若草ホームページに提供する仕組みづくりと内容の充実。



18年度増改築申請は24軒 町並み保存委が活動まとめる

昨年3月の若草地区・地区計画制度の施行により従来の建築緑化協定、同運営委員会が廃止されました。これに伴い、「若草町並み保存規則」を制定、同年4月には各町内会副会長のほか専任委員3人、専門委員1人の

合計13人で構成する「若草町並み保存委員会」を新たに発足させました。

同委員会は毎月1回、定例会議を開催するとともに、増改築申請の受け付けと適否の判断および支援、町並み保存ルールの

啓発などの活動を行ってきました。同委員会が受け付けた平成18年度の申請は24件でした。その内訳は、駐車場増設・拡張工事が14件と最も多く、次いでテラス増設・出窓設置4件、サンルーム・風呂場増築、看板・店舗増築各2件、家屋改築、ストックヤード増設各1件となっています。

委員会では勉強会などを随時開催し、町並み保存規則の啓発に力を入れていますが、同規則の効率的で確かな運用が今後の課題となっています。

このため、新年度役員に地区計画ならびに町並み保存規則を十分理解してもらつた上で、委員の判断力を養い申請にすみやかに対応できるよう、また住民に対する啓発活動を通じて増改築情報の早期の把握と支援に努めていきたいと考えています。

平成19年度
町内会長抱負

若草1丁目



藤田征宏さん

整った町並みにあこがれ、若草に転居し、14年たちました。今では10分もバスに乗れば南草津駅、3分で名神高速、買物はスターセブンイレブンで。体の不調を覚えると地域の診療所・歯医者・眼医者さんへ。しゃれたレストランや和食屋さん、蕎麦屋さんでちよつと外食。日頃の生活に不満を感じることはなくなりました。しかし、10軒も離れたところになると、住んでおられる方の名前もお顔も分りません。ごく近所の方とはお会いするたびに挨拶させて頂いておりませんが、少し離れると全然分らないのです。このよつなのは私だけでしょうか。

この1年、どのようにすれば町内や他町内の方々と親しく出来るのか？をテーマに1丁目の町内会長を努めさせていただ

きます。皆様のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

若草2丁目



竹中正剛さん

このたび平成19年度の2丁目町内会長を引き受けることになりました。

若草に引越してきて18年になりますが、町内会のことには妻に任せきりで何も知らずに過ごしてきました。私は最初のことと少しも変わらない町並みがすごく好きで、これからもずっと住みたいと思っています。今後も緑豊かな静かで安全な町を目指して皆様とともに良い環境が維持できるよう1年間町内会長として頑張っていきたいと思っています。

若草3丁目



井畑 弘さん

皆様のご指導ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

このたび、3丁目町内会長と自治連合会では青少年育成区民

会議担当を務めることになりました。何分、他の町内会長より若輩で経験などが乏しいと思いますが、自治会の運営に協力できるよう務めてまいりたいと思ひます。

若草4丁目



鈴鹿剛志さん

このたび、4丁目町内会長という大役を引き受けることになりました。

若草に住み始めて4年。地域の方々が一丸となって、より良い町づくりをされているのが素晴らしい。今ではこの町に来てよかったと思っています。

この歳で町内会長という大役が務まるのか、いささか不安もありますが、地域の方々のために、より住みやすい町になるよう努力してまいりたいと思ひます。

皆様のご指導、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

若草6丁目



市川誠一さん

この町に住んで20年になりますが、実質在宅では7、8年ではないかと思ひます。

早朝に家を出て夜遅く帰宅するという生活で町内とのかかわりが少なかつたこれまででしたが、生活のペースが緑豊かな落ち着いた住環境のおかげで、何とか健康で今日まで無事にやって来られたと感謝しています。

しかし、この町も時の流れとともに、住環境、家族環境などが大きく変わってきています。「福祉のまち・わが故郷づくり」を目指して、身近な具体的な事柄から取り組んでいきたいと思っています。

皆様のご協力ご支援をよろしくお願ひいたします。

若草7丁目



川村賀男さん

このたび7丁目町内会長と自治連合会では副会長として、ふ

れあい夏祭りや地区内防災関係を務めさせていただきます。京都のマンションから緑が多い落ち着いた環境のこの地に転居してはや19年目になります。

若草8丁目



岡西信治さん

この度、微力ながら8丁目の町内会長を拝することになりました。

私自身、この若草に住まいを構えて早や19年、引越してきたときには小学校1年だった息子が結婚し、孫ができる年になりました。

若々しく活力のみなぎつてい

た若草の町も少し年をとつたように感じられ、一方で若草周辺には量販店ができ、飲食店等も多数出店され、活気づいてきているようにも感じられます。

岡本町西



武田昌名さん

このたび、岡本町西町内会長と自治連合会では交通防犯担当を務めさせて頂くことになりました。

自治会での仕事は初めてのことで皆様のご期待に添えますかどうか不安な気持ちで一杯ですが、お引き受けしたからには、暮しよい町づくりのために微力ではありますがお役に立てればと思ひます。

至らぬところもありますが皆様のご支援ご協力をいただけますようよろしくお願ひします。

新入生に桜ほほえむ

地元小中保で入学入園式



体育館で行われた志津南小入学式

この日を待っていたかのように桜が爛漫と咲き誇る4月9日、志津南小、高穂中で入学式が行われました。21回目となる入学式を迎え

た志津南小学校では、胸にバラの花をつけた新入生33人がにこやかに校門をくぐりました。

新任の馬場豊校長が国語の教科書を見せながら、「勉強はとっても楽しいよ。そしておはよう、ありがと、ごめんさいが言えるように」と優しく言葉をかけると、新一年生は真剣に耳を傾けていました。

新入生代表が真新しい教科書を受け取ったあと、在校生から迎える言葉と歌のプレゼントがありました。

一方、高穂中学校この日、第24回入学式が行われ、203人が真新しい制服姿で中学生生活の第一歩を印しました。



- 4月18日(水) 狂犬病予防注射 13:40~14:30 市民センター駐輪場
- 4月21日(土) 若寿会:健康ウォーキング 8:45 若草中央公園集合
- 4月24日(火) 地域サロン:懐メロを歌う会 10:00~11:30
- 4月25日(水) やすらぎ学級(公開) 13:30~15:00
- 4月29日(日) 地区同和教育推進協議会総会 10:00~12:00 第39回草津宿場まつり(4/28 前夜祭)
- 5月8日(火) 地域サロン:懐メロを歌う会 10:00~11:30
- 5月11日(金) 定例健康相談日 10:00~12:00
- 5月13日(日) 地区社会福祉協議会総会 9:00~14:00
- 5月18日(金) ふれあいバスツアー 9:00 公民館集合 ボランティア「泉」

印の会場は志津南市民センター(公民館)です。

救急出動激増中



式典では、新任の荒川達男校長が校訓である「創造・友愛・思索」について説いたあと、「面倒、面白い」の文字のごとく、困難にも顔を上げて進もう、と励ましの言葉を贈りました。これに対し、新入生代表が力

平成18年中、湖南消防本部管内での救急出動は10788件(うち草津市4410件)。

強く宣誓の言葉を述べました。一方、一足早く4月4日には若草くるみ保育園の入園式が行われ、笑顔の中にもちよっぴり緊張した18人が入園、林行雄園長からお祝いの言葉が贈られました。

これを時間で見ると49分に1回、管内の人口割合では29人に1人の割合となっています。また搬送された傷病者のうち、約6割は軽傷者が占めています。

救急車の対象となる傷病者は交通事故等によりケガをした人を緊急に病院へ搬送しなければならぬ場合、生命に危険が及んだり、著しく症状が悪化するおそれのある病気の人を迅速に病院へ搬送する手段がない場合などと定められています。

ところが、最近では明らかに緊急性がないのに救急車を呼ぶケースが増えてきています。このため、最寄りの消防署ではなく遠くの消防署から救急車が駆けつけることもしばしばで、このような状態が続けば、本当に救急車を必要とするケースに手が回らず、助かるはずの命が救

えなくなる恐れも出てきます。緊急性の薄い軽い傷病の場合には管内の救急病院も交替で24時間診察していますので、これらを利用していただくようお願い

いします。病院情報は次で確認することができます。

医療案内	55313799
西消防署	568 0119
同署分署	564 4951

今月号から新しく「ハーブ」のあれこれを連載します。今では身近な香草として親しまれているハーブを取り上げ、その利用方法や効能などを紹介していきます。筆者はハーブに詳しい元志津南市民センター職員の上野乃さんです。



ラベンダー



ローマ人も愛用

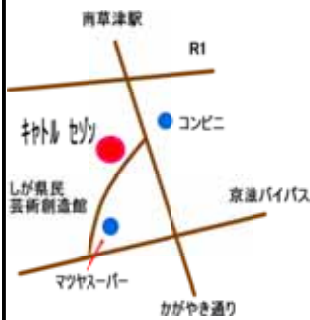
皆さんに馴染みあるハーブの一つ、シソ科の植物です。地中海沿岸地方原産の多年草で、草丈(たけ)は1mにもなり、紫の花はラベンダー色と呼ばれ広く親しまれています。最近の園芸種には紫色の他に淡青色、桃色、白色などが見られます。ハーブティ、ドライフラワーやポプリ、化粧品など多角的に用いられています。ラベンダーが放つ香りには神経をリラックスさせる効果がある、と近年の科学データは語っています。古代ギリシャ、ローマ人はこのことを知っていたのか、ハーブを入れて入浴したといわれています。ラベンダーという名前もラテン語のLavare(入浴する)からきています。寒さに強く育てやすいラベンダーは冬でも淡い紫色の花をつけてくれます。切り花にして玄関や洗面所などに飾るのもいいのではないのでしょうか。



「キャトルセゾン」とはフランス語で「四季」の意味。南草津駅に向かってかがやき通りをしが県民芸術創造館(旧文化芸術会館)への道を左折、道なりに進むと右手に進学塾ののぼりがはためくマンションがある。

その二階がキャトルセゾン。ベージュ系のやわらかな色合いが気持ちを落ち着かせる。東京と大阪の帝国ホテルで通算30年間、総料理長の一手手前まで務めた篠原周志さん(54)が多忙な生活に疲れを覚え「自分が提供したい料理をこころゆくまで」との思いから、妻の悦子さんの地元で昨年10月、二人だけの店を開いた。

旬の味豊かに



フランス料理



わたせたコース料理だけを提供している。料理にフルーツを多く使うところが篠原流。生命線のソース、スープはもちろん、丸いフランスパン(これがまたうまい)を特注するなど、パンにもこだわりをみせる。

- 場所: 草津市野路町1541
- 席数: 3 MNK 2
- 電話: (562) 3238
- 営業: 11時30分~14時
- 定休: 毎週木曜日と第三水曜日
- 駐車: 3台

だから客を多くとる気はさらさらなく「ゆくりり食事を楽しんでてもらいたいのぞ」と昼夜とも席の数(14)だけしか客を入れられない。そのせいか3時間以上も話し込む客が多いとか。また二人だけで十分なサービスをするためにメニューも多くななく、四季折々の旬(しゅん)の食材を魚、牛肉、鴨などである。二人は「年齢と体力を考えるとあと10年、ほそぼそとやっていけばいい」といった欲がない。だが「お客さんにもっと満足してもらえよう、味付け、見た目の美しさ、ボリュームなどをたえず見直している」と、今は鹿肉だが「ハトなどのジビエ料理も手がけたい」と、シェフは健在である。

やすらぎ学級生募集

平成19年度の志津南やすらぎ学級は、「潤いのある人生いきいきと!」を学習テーマに、別表の日程で開催いたします。受講を希望される方は、4月25日に年会費千円を添えて、志津南市民センター(公民館)

開催日	内容	開催日	内容
1 4 / 25	公開講座	7 10 / 24	館外研修
2 5 / 23	開校式 & 介護予防	8 11 / 28	交通安全
3 6 / 27	マジックの世界	9 12 / 19	防災
4 7 / 25	人権	10 1 / 23	健康
5 8 / 22	環境	11 2 / 27	音楽鑑賞
6 9 / 26	健康	12 3 / 19	閉校式 & お楽しみ会

にお申し込みください。

市民センター人事異動

なほ、第1回の4月25日「楽しく歌っていきいきと」は公開講座で無料です。60歳以上の皆さま方ぜひご参加ください。時間は午後1時30分~2時45分まで講話、午後3時~5時まではサークル活動(カラオケ、スポレク、リフレッシュ、懐メロ)です。

草津市の4月1日付人事異動に伴い、志津南市民センター社会教育指導員素野多加美さん、鳥山博乃さん、沙加戸潤子さんの3人が退職されました。退職した3人に代わって長谷川佳子さん、鶴田真理子さん、柴野昭彦さんが着任しました。地域のみなさん、よろしくお願ひします。

みんなの広場

人は起きている時はいつも意識して行動していると思いがちですが、実際はそうでもないようです。いろいろなことを同時にしている意識

意識と無意識

は一つぐらいで、そのほかのとは無意識でやっています。例えば、車の運転も人と話しながら、頭の中でいろいろ考えながら、無意識で運転しています。無意識ゆえ順番が違ったり、ちょっとしたきつかけで、とんでもない間違いや勘違いをしたりしてしまいます。笑い話です。

緊急の際、無意識に安全サイドに行くか、危険サイドに行くかは普段からの習慣によります。いつも信号を守っているか、スピードを出しすぎているかなどが無意識のうちになんか行動するにつなげていきます。歳をとるとますます意識して行動することができなくなり、あらゆる面に今までの「生きざま」が現れてしまうような気がします。無意識に人に迷惑をかけるような意識したいとは思っているのですが、

(7丁目 M・K)